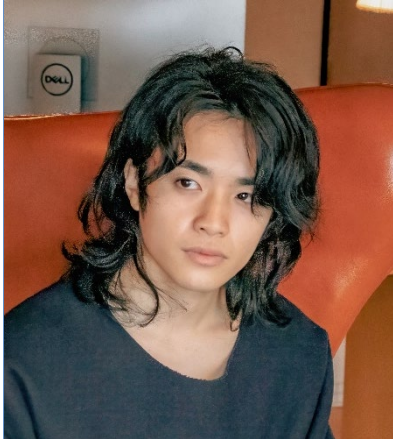


基本情報



【年齢】
26歳
【出身地】
兵庫県姫路市
【転出元】
兵庫県姫路市
【前職】
会社員（デザイン）
【活動時期】
R3.4～
(2年目)

協力隊に応募したきっかけ

先に朝来へ移住していた姉の影響もあり、朝来市の地域おこし協力隊に興味を持つ。大学でプロダクトデザインを専攻し、デザインのコンペティションで最優秀を受賞したことも。東京でのデザイン会社勤務を経て、地域おこし協力隊体験会に参加し、朝来市大蔵地域での活動に応募した。

若者の主体的な地域活動への参加を、デザインの手力で行き出すというミッションを提案し、今までにない新たな取り組みを行っている。

今後の抱負・任期後の目標

地域の空き家を改修し若者が集える「ASAGORAKU(あさごらく)」の開設が最終目標。コワーキングスペースでもあり、ちょっとしたカフェでもあり、デザイン会社として起業した際の事務所機能も兼ねる施設を目指す。

品質はとても良いのに、あまり知られていないという地域の特産物や商品を、ブランディングやマーケティングで「売れる商品」にするような事業をしたい。都市部にすむ友人のデザイナーとも協力し、朝来市を拠点に展開していきたい。

活動内容

●若者を地域イベントに

地域の若手作家や農家と協力し「ひとときマルシェ」という連続イベントを企画した。また、所属する地域でのフリーマーケットも開催、フライヤーのデザインや出店者との調整を通じて、若者の地域参加に貢献した。地域イベントでのDJブース設置は、世代を超えて好評を博した。



大蔵フリーマーケット

●田舎をもっとかっよく

都会よりも田舎にこそデザインのチカラが必要、という思いから、協力隊の募集ブースをトータルコーディネートする。また、ふるさと納税の返礼品となる市内企業の商品開発に企画の段階から参加、働く忙しい女性に向けた食器兼調理器具「Cosara」の完成に携わった。



JOIN移住協力隊フェア

●ほかの隊員とのコラボ

同じ大蔵地域で活動する北川隊員は年の離れた兄弟のような関係。北川隊員は、獣害として捕獲された鹿を食肉処理し、精肉として販売を行う活動に取り組んでいるが、そのジビエ事業のブランディングを行った。隣接する養父市の協力隊員で、クラフトビールの醸造所開設を目指す活動にも参加する。



北川隊員の鹿肉ブランド

連絡先

【メディア等の取材連絡先】大蔵地域自治協議会
(メールアドレス) ookura186-3@asago-net.jp
(電話番号) 079-672-5651

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
<https://instagram.com/sho.sakiyama?igshid=YmMyMTA2M2Y=>



SHO.SAKIYAMA